

Dateline UN

2015年10月創刊 70周年です

人々と地球のために 私たちの世界を転換させよう

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



2030年までに達成に終止符を打ち、持続可能な未来を追求する一大懸案として新しい開発目標が9月25日、ニューヨークの国連本部で開催された「持続可能な開発サミット」において、193の加盟国による全会一致で採択されました。この重要な開発目標は、国際社会と各国政府が今後15年間の繁栄と福祉の共有を促進するための出発点となります。

サミットで成果文書として採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」は、「あらゆる形態の貧困に終止符を打ち」「ジェンダーの平等を達成し、すべての女性と女児のエンパワーメントを図る」「気候変動とその影響に立ち向かうため、緊急対策を取る」など17の持続可能な開発目標(SDGs)と169項目のターゲットなどで構成されています。

2000年のミレニアム総会で採択され、今年いっばいで達成期限を迎えるミレニアム開発目標(MDGs)が主に開発途上国の貧困の削減などを目標するものであったのに対し、SDGsは先進国も対象にした、まさに「グローバルな目標」です。

貧困に終止符を打つためには、経済成長を實現し、教育や保健、社会保障、雇用機会を含む幅広い社会的ニーズに対応する一方で、気候変動や環境保護にも取り組む計画が必要です。また、不平等やインフラ、エネルギー、消費、生物多様性、海洋、産業化といった課題への取り組みも欠かせません。持続可能な未来に向けて世界を転換させるためには、国や政府だけでなく、地球に暮らす私たち一人ひとりの意識と行動が求められています。

ENDING POVERTY WITHIN REACH

2030

ACCESS TO BASIC SERVICES

1 BILLION PEOPLE LIVE ON LESS THAN \$1.25 A DAY

WHAT DOES THIS MEAN?

1 BILLION AS 2010

WHO

TAKE ON WHAT YOU WANT TO CHANGE

WHERE DO THE EXTREME POOR LIVE?

UN-ICEF

← Would Be

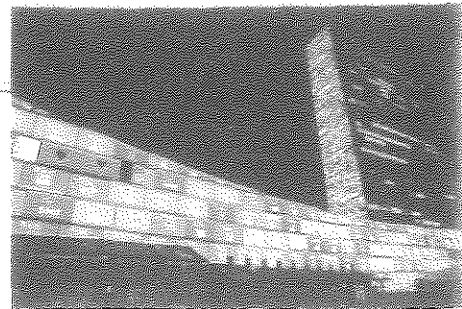
いふまでもなく、国連、IMF/世界銀行(ワシントン・ワグズ機構)、G7サミット、OECD、そして欧州委員会、(Global Actor)、ひいては(Global Donor)として、それぞれ独自の行動計画(マニフェスト)に基づき、長年にわたり独自の行動軌跡を積み重ねてきた。それらは事実上、(Global Donor Community)そのものを異質する存在である。この(Global Donor Community)が、一丸となって、すなわち(Global Alliance for Development)を構築して、SDGs、ひいてはその原型となるMDGsの達成を(Common Cause)として追求する旨を前らかに宣言したのである。それは文字通り(Global Consensus on Development)の確立宣言に他ならなかった。

本書は、このような「歴史的」(エポックメイキング)な現象の歴史的(歴史)的、ひいては(説明)を試みるものである。すなわち、国際政治学の視点から、幾層にも重なり合った(Diplomatic Statement)を「判じ物」(ある意味を文字・絵画の中に隠して考え当てさせるもの)を解く要領で(Decoding)し、その(Decoding)から(Insights)を導き出す試みである。それは、(Insights)をまた、(Insights)という新たな切り口で、国連とEUの協働関係に分析の光を当てようとするものである。

よし
BIO-20-900-10
9億人
UN-MORE-20

持続可能な開発サミット、開催

～人々と地球のために、私たちの世界を転換させよう～



サミット開幕に先立つ9月22日夜、国連の事務局ビルと総会議場ビルには「持続可能な開発目標」のアイコンが10分間にわたり投影された。©UN Photo/C. Pak

9月25日から27日にかけて開催された持続可能な開発サミット。今後の世界のあり方を方向づける極めて重要な機会とあって、150カ国以上の首脳らが参加しました。

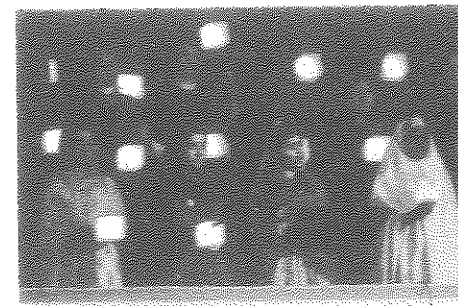
サミット開幕初日の25日、「持続可能な開発のための2030アジェンダ」の採択に先立ち、フランシスコ第266代ローマ教皇が国連総会において演説を行い、持続可能な開発、気候変動などの地球規模の課題の解決に向けた人々の行動を促しました。

「重要かつ建設的な歴史的成果が実を結ぶよう、時代は私たちに、社会の新しい取り組み方を生み出す行動に重点を置くことを求めています。その未来を築くためには、私たちは“課題”を先送りにすることはできないのです」教皇はこのように語り、人々の結束を呼びかけました。

サミットのオープニングで演説を行った潘基文（パン・ギムン）事務総長は、「新たな2030アジェンダは、あらゆる場所のす

べての人々に対するリーダーたちの約束です。より良い世界をめざす普遍的かつ統合された、変革をもたらすビジョンなのです」と述べ、アジェンダが「誰も置き去りにしない（leave no one behind）」約束であることを強調しました。

同じくオープニングで、ノーベル平和賞受賞者であるマララ・ユスフザイさんが193



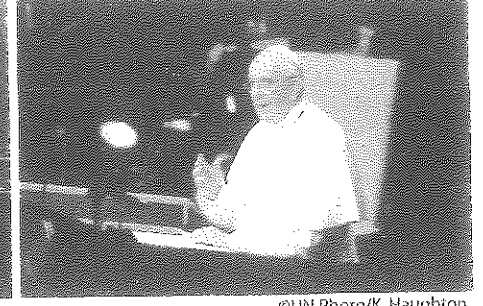
©UN Photo/W. Garten



©UN Photo/M. Garten



©UN Photo/K. Haughton



©UN Photo/K. Haughton

人の若者たちとともに、世界のリーダーに向けて「すべての子どもへの安全で質の高い教育を約束して欲しい」と訴えました。


「国連に集う私たち全員が、教育と平和という目標に向かってひとつになれることに希望を持っています。そして、この世界を“ベターな”場所にするだけでなく、“ベスト”な場所にしたいと願っています。教育は希

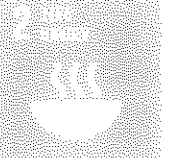
望であり、教育は平和です」


各国首脳もサミットでステートメントを行っています。日本の安倍晋三総理大臣は27日に演説を行い、女性、健康、防災などの主要分野に焦点を当てた野心的なプランを打ち出したことを歓迎した上で、日本がアジアのみならずアフリカを含むその他の国々のインフラ投資などに主導的な役

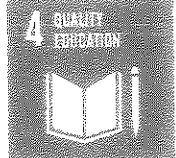
割を果たしていくことを表明しました。

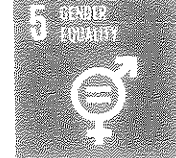
持続可能な開発サミットにはこのほか、ユニセフ親善大使のデビッド・ベッカムさん、Facebook（フェイスブック）創業者のマーク・ザッカーバーグさんら多数の著名人が駆けつけ、「持続可能な世界」への転換に向けた新たな出発に決意を示しました。


目標 1

1 NO POVERTY
 あらゆる場所で、あらゆる形態の貧困に終止符を打つ

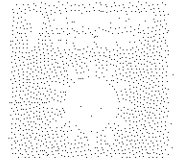
目標 2

2 ZERO HUNGER
 飢餓に終止符を打ち、食料の安定確保と栄養状態の改善を達成するとともに、持続可能な農業を推進する


目標 3

3 GOOD HEALTH AND WELL-BEING
 あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を推進する


目標 4

4 QUALITY EDUCATION
 すべての人々に包摂的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する

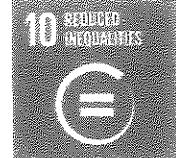
目標 5

5 GENDER EQUALITY
 ジェンダーの平等を達成し、すべての女性と女児のエンパワーメントを図る

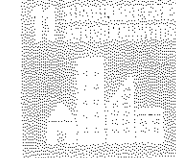
目標 6

6 CLEAN WATER AND SANITATION
 すべての人々に水と衛生へのアクセスと持続可能な管理を確保する

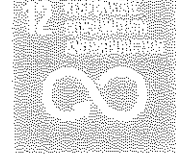
目標 7

7 AFFORDABLE AND CLEAN ENERGY
 すべての人々に手ごろで信頼でき、持続可能かつ近代的なエネルギーへのアクセスを確保する


目標 8

8 DECENT WORK AND ECONOMIC GROWTH
 すべての人々のための持続的、包摂的かつ持続可能な経済成長、生産的な完全雇用およびディーセント・ワークを推進する

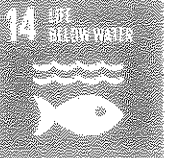
目標 9

9 INDUSTRY, INNOVATION AND INFRASTRUCTURE
 レジリエントなインフラを整備し、包摂的で持続可能な産業化を推進するとともに、イノベーションの拡大を図る


目標 10

10 REDUCED INEQUALITIES
 国内および国家間の不平等を是正する


目標 11

11 SUSTAINABLE CITIES AND COMMUNITIES
 都市と人間の居住地を包摂的、安全、レジリエントかつ持続可能にする

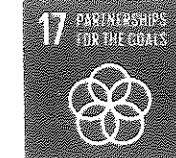
目標 12

12 RESPONSIBLE CONSUMPTION AND PRODUCTION
 持続可能な消費と生産のパターンを確保する

目標 13

13 CLIMATE ACTION
 気候変動とその影響に立ち向かうため、緊急対策を取る

目標 14

14 LIFE BELOW WATER
 海洋と海洋資源を持続可能な開発に向けて保全し、持続可能な形で利用する

目標 15

15 LIFE ON LAND
 陸上生態系の保護、回復および持続可能な利用の推進、森林の持続可能な管理、砂漠化への対処、土地劣化の阻止および逆転、ならびに生物多様性損失の阻止を図る

目標 16

16 PEACE, JUSTICE AND STRONG INSTITUTIONS
 持続可能な開発に向けて平和で包摂的な社会を推進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供するとともに、あらゆるレベルにおいて効果的で責任ある包摂的な制度を構築する

目標 17

17 PARTNERSHIPS FOR THE GOALS
 持続可能な開発に向けて実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化

持続可能な開発目標



ミレニアム開発目標(MDGs)の達成状況

①貧困に関するターゲット(極度の貧困人口の割合を1990年比で半減)は2010年に達成。
2015年には1/3に ↓ ※中国の発展の影響大 一日1.25ドル未満で暮らす人々の割合

②サブサハラ・アフリカ人口の41%は依然極度の貧困層

	1990年	2015年
世界全体	36% (19億人)	12% (8.4億人)
開発途上地域	47%	14%

③開発途上地域における栄養不良人口の割合はほぼ半減

1990-92年:23.3% → 2014-16年:12.9%

※ただし、今なお約8億人(世界人口の9人に1人)が栄養不良状態。更なる努力が必要

目標2 初等教育の完全普及の達成
目標3 ジェンダー平等推進と女性の地位向上

④就学率及び若年層の識字率は向上するも、全ての児童の初等教育修了は実現せず

	1990年	2015年
開発途上地域の就学率	80%	91%
世界の15-24歳男女の識字率	83%	91%

⑤開発途上地域総体として見た場合、全ての教育レベルにおける男女格差が解消

⑥1995-2015年で、世界的女性議員比率は倍増
※ただし、総数は男性議員の1/5にすぎない

目標7 環境の持続可能性確保

⑦飲料水に関するターゲット(改良飲料水源を利用できない人の割合を半減)は2010年の時点で達成
1990年:24% → 2015年:9%

⑧衛生施設に関するターゲット(改良衛生施設を利用できない人の割合を半減)は達成できず
1990年:46% → 2015年:32%

⑨スラム居住者生活に関するターゲット(1億人のスラム居住者の生活改善)は達成

※ただし、スラム居住者数自体は増加傾向

開発途上地域におけるスラム居住都市人口の割合

	2000年	2014年
	39% (7.9億人)	30% (8.8億人)

⑩環境の持続可能性については、進展があるものの、CO2排出増大、森林や水産資源の減少等、課題も残す

目標4 乳幼児死亡率の削減
目標5 妊産婦の健康の改善
目標6 HIV/エイズ、マラリアその他の疾病の蔓延の防止

⑪世界の5歳未満児死亡率は53%減少するも、ターゲット(1990年比で1/3まで削減)達成までは至らず

⑫世界の妊産婦死亡率は45%減少するも、ターゲット(1990年比で1/4まで削減)達成までは至らず

⑬開発途上地域の妊産婦のうち、望ましい妊産婦検診を受けているのは2014年段階で52%にすぎず、普遍的なリプロダクティブ・ヘルスへのアクセスが達成されたとはいえない

⑭2000-2013年で、世界のHIV/エイズの感染は40%減少

⑮2000-2015年で620万人以上の命がマラリア対策により、2000-2013年で3700万人の命が結核対策により救われたと推定される

目標8 開発のためのグローバルなパートナーシップの推進

⑯政府開発援助(ODA)は、2000-2014年で66%増加
1990年:810億ドル → 2014年:1352億ドル

⑰OECD開発委員会(DAC)メンバー国のうち、ODA拠出額のGNI比0.7%目標を達成したのは5カ国のみ。非DACメンバー国のODAも増大(UAEは1.17%)

⑱情報通信技術は大幅に普及し、2000-2015年で、インターネット普及率は4倍、携帯電話加入者数はほぼ10倍に

データ出典: 国連ミレニアム開発目標報告書2015
([http://www.un.org/millenniumgoals/2015_MDG_Report/pdf/MDG%202015%20rev%20\(July%2015\).pdf](http://www.un.org/millenniumgoals/2015_MDG_Report/pdf/MDG%202015%20rev%20(July%2015).pdf)) (注: 2015年及び2014~16年のデータは推定値)

2015年~

持続可能な開発のための2030アジェンダ

2015年9月25~27日

持続可能な開発のための2030アジェンダ採択のための首脳会議
国連総会決議

2015年7月13~16日

第3回開発資金国際会議
(アディスアベバ)

2015年1月~7月

加盟国間の交渉

※持続可能な開発のための2030アジェンダと密接に関係

2014年12月4日

事務総長統合報告書

2008年11~12月

第2回開発資金国際会議
(ドーハ)

2014年8月

2014年7月

ICESDF
報告書

SDGs
報告書

2014年

関連イベント等

2002年3月

第1回開発資金国際会議
(モンテレイ)

2013年8月~
2014年8月

2013年3月~
2014年7月

持続可能な開発のための資金に関する政府間委員会
(ICESDF)

持続可能な開発目標に関する政府間オープンワーキンググループ
(SDGs OWG)

2013年9月

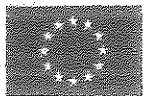
国連総会
MDGs
特別イベント

2012年6月

リオ+20

2013年5月

ハイレベル
パネル報告書



EUROPEAN
COMMISSION

Strasbourg, 22.11.2016
COM(2016) 740 final

COMMUNICATION FROM THE COMMISSION TO THE EUROPEAN
PARLIAMENT, THE COUNCIL, THE EUROPEAN ECONOMIC AND SOCIAL
COMMITTEE AND THE COMMITTEE OF THE REGIONS

Proposal for
a new European Consensus on Development
Our World, our Dignity, our Future

{SWD(2016) 387 final}
{SWD(2016) 388 final}
{SWD(2016) 389 final}

The New European Consensus on Development
EU and Member States sign joint
strategy to eradicate poverty
09/06/2017
(European Development Days)

Table of Contents

INTRODUCTION..... 3

THE NEW EUROPEAN CONSENSUS ON DEVELOPMENT "OUR WORLD, OUR DIGNITY, OUR FUTURE" 5

1. GLOBAL CHALLENGES AND THE 2030 AGENDA 5

 1.1. Global challenges and trends..... 5

 1.2 The 2030 Agenda for Sustainable Development..... 6

2. THE EU RESPONSE..... 7

 2.1 A stronger and more effective EU in a changing world..... 7

 2.2. Principles and values guiding EU development action..... 9

3. OUR COMMON PRIORITIES - A FRAMEWORK FOR ACTION..... 10

 3.1. People – human development and dignity..... 10

 3.2. Planet – protecting the environment, managing natural resources and tackling climate change 12

 3.3. Prosperity – inclusive and sustainable growth and jobs..... 14

 3.4. Peace – peaceful and inclusive societies, democracy, effective and accountable institutions, rule of law and human rights for all 16

4. PARTNERSHIP – THE EU AS A FORCE FOR IMPLEMENTATION OF THE 2030 AGENDA..... 19

 4.1. Working better together..... 20

 4.2. Fostering stronger, more inclusive multi-stakeholder partnerships..... 21

 4.3. Tailoring development partnerships to reflect capacities and needs 22

5. STRENGTHENING APPROACHES TO IMPROVE EU IMPACT..... 23

 5.1. Mobilising and making effective use of all Means of Implementation..... 23

 5.2. Policy coherence for development 25

 5.3. Development effectiveness..... 26

6. FOLLOWING UP ON OUR COMMITMENTS 26

THE NEW EUROPEAN CONSENSUS ON DEVELOPMENT
'OUR WORLD, OUR DIGNITY, OUR FUTURE'

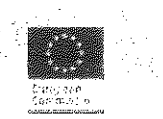
1. The 2030 Agenda for Sustainable Development¹ (2030 Agenda), adopted by the United Nations in September 2015, is the international community's response to global challenges and trends in relation to sustainable development. With the Sustainable Development Goals (SDGs) at its core, the 2030 Agenda is a transformative political framework to eradicate poverty and achieve sustainable development globally. It balances the economic, social and environmental dimensions of sustainable development, including the key issues of governance and peaceful and inclusive societies, recognising the essential interlinkages between its goals and targets. It must be implemented as a whole and not selectively. The 2030 Agenda aims to leave no-one behind and seeks to reach the furthest behind first.
2. The evolution from the Millennium Development Goals (MDGs) to the Sustainable Development Goals reflects the changing approach to global development. This approach, based on sustainable development and human rights, is fully consistent with EU values and principles. The 2030 Agenda and its 17 SDGs are universal and apply to all countries at all stages of development, based on national ownership and shared responsibility. Multi-stakeholder partnerships are key to the implementation of SDGs.
3. The Addis Ababa Action Agenda² (AAAA), as an integral part of the 2030 Agenda, sets a new paradigm for implementation through effective use of financial and non-financial means, by placing domestic action and sound policies at the forefront. Furthermore, the 2030 Agenda is complemented by the Sendai Framework on Disaster Risk Reduction³, and the Paris Agreement on Climate Change⁴, which provides a legally binding framework setting global climate efforts on a new course. Implementation of these commitments must be founded on a rules-based global order, with multilateralism as its key principle and the United Nations at its core.
4. The EU and its Member States are committed to a life of dignity for all that reconciles economic prosperity and efficiency, peaceful societies, social inclusion and environmental responsibility. In doing so, efforts will be targeted towards eradicating poverty, reducing vulnerabilities and addressing inequalities to ensure that no-one is left behind. By contributing to the achievement of the 2030 Agenda, the EU and its Member States will also foster a stronger and more sustainable, inclusive, secure and prosperous Europe.
5. This European Consensus on Development frames the implementation of the 2030 Agenda in partnership with all developing countries, taking due account of the framework provided by the Lisbon Treaty. In addition, the Global Strategy for the EU's Foreign and Security Policy (the Global Strategy) provides an overall vision for a joined-up, credible and responsive engagement in the world.
6. The purpose of this Consensus is to provide the framework for a common approach to development policy that will be applied by the EU institutions and the Member States while fully respecting each other's distinct roles and competences. It will guide the action of EU institutions and Member States in their cooperation with all developing countries. Actions by the EU and its Member States will be mutually reinforcing and coordinated to ensure complementarity and impact.

¹ A/RES/70/1

² A/RES/69/313

³ A/RES/69/283

⁴ FCCC/CP/2015/L.9/REV.1



International Cooperation and Development

Share | [Advanced search \(/europeaid/search_en\)](/europeaid/search_en) |

The new European Consensus on Development – EU and Member States sign joint strategy to eradicate poverty

07/06/2017

The European Union and its Member States signed today a strategic blueprint, outlining the future of European development policy. This "New European Consensus on Development" represents a new collective vision and plan of action to eradicate poverty and achieve sustainable development.

The jointly developed strategy, in the form of a Joint Statement, was signed today during the annual two-day [European Development Days \(https://www.eudevdays.eu/\)](https://www.eudevdays.eu/) by the President of the European Parliament Antonio **Tajani**, the Prime Minister of Malta Joseph **Muscat**, on behalf of the Council and Member States, the President of the European Commission Jean-Claude **Juncker** and the High Representative/Vice President Federica **Mogherini**.

The [new European Consensus on Development \(https://ec.europa.eu/europeaid/new-european-consensus-development-our-world-our-dignity-our-future_en\)](https://ec.europa.eu/europeaid/new-european-consensus-development-our-world-our-dignity-our-future_en) constitutes a comprehensive common framework for European development cooperation. For the first time, it applies in its entirety to all European Union Institutions and all Member States, which commit to work more closely together.

The new Consensus strongly reaffirms that poverty eradication remains the primary objective of European development policy. It fully integrates the economic, social and environmental dimensions of sustainable development. In doing so, it aligns European development action with the [2030 Agenda for Sustainable Development \(http://www.un.org/sustainabledevelopment/development-agenda/\)](http://www.un.org/sustainabledevelopment/development-agenda/) which is also a cross-cutting dimension for the EU Global Strategy.

European leaders committed to three areas:

1. They recognise the **strong interlinkages** between the different elements of such action. This includes development and peace and security, humanitarian aid, migration, environment and climate, as well as cross cutting-elements, such as: youth; gender equality; mobility and migration; sustainable energy and climate change; investment and trade; good governance, democracy, the rule of law and human rights; innovative engagement with more advanced developing countries; and mobilising and using domestic resources.
2. The new Consensus furthermore takes a comprehensive approach to means of implementation, **combining traditional development aid with other resources**, as well as sound policies and a strengthened approach to policy coherence, recalling that EU

development cooperation always has to be seen in the context of Europe's partner countries' own efforts. The Consensus provides the basis for the EU and its Member States to engage in more innovative forms of development financing, leveraging private sector investments and mobilising additional domestic resources for development.

3. The EU and its Member States will create **better-tailored partnerships** with a broader range of stakeholders, including civil society, and partner countries at all stages of development. They will further improve their implementation on the ground by working better together and taking into account their respective comparative advantages.

Background

Europe is a global leader in development, being the world's biggest provider of Official Development Assistance. The new European Consensus on Development was agreed jointly by all European Institutions and all EU Member States in an open and transparent manner, also in consultation with other partners. It is the EU's response to today's global trends and challenges, aligning EU external action to the 2030 Agenda for Sustainable Development.

The 2030 Agenda was adopted by the international community in September 2015, and includes at its core the 17 Sustainable Development Goals and associated targets, which run to 2030. Along with the other international summits and conferences held in 2015 in [Addis Ababa \(https://sustainabledevelopment.un.org/index.php?page=view&type=400&nr=2051&menu=35\)](https://sustainabledevelopment.un.org/index.php?page=view&type=400&nr=2051&menu=35) and in Paris (http://unfccc.int/paris_agreement/items/9485.php), the international community has an ambitious new frame for all countries to work together on shared challenges. For the first time, the SDGs are universally applicable to all countries and the EU is committed to be a frontrunner in implementing them.

On 22 November 2016, the European Commission [proposed its ideas \(http://europa.eu/rapid/press-release_IP-16-3883_en.htm\)](http://europa.eu/rapid/press-release_IP-16-3883_en.htm) for a strategic approach for achieving sustainable development in Europe and around the world, including a Commission proposal for a new Consensus. Since then the European Parliament, the Council under the Maltese Presidency, and the Commission have engaged in an intensive series of inter-institutional discussions aimed at agreeing to a new collective vision for development policy which responds to the 2030 Agenda and other global challenges.

Europe is a frontrunner when it comes to sustainable development and the 2030 Agenda, through external and other policies.

For More Information

[New European Consensus on Development \(https://ec.europa.eu/europeaid/new-european-consensus-development-our-world-our-dignity-our-future_en\)](https://ec.europa.eu/europeaid/new-european-consensus-development-our-world-our-dignity-our-future_en)

[Press release \(http://europa.eu/rapid/press-release_IP-17-1503_en.htm\)](http://europa.eu/rapid/press-release_IP-17-1503_en.htm)

[Joint public statement: Adoption of the new European Consensus on Development \(http://europa.eu/rapid/press-release_STATEMENT-17-1547_en.htm\)](http://europa.eu/rapid/press-release_STATEMENT-17-1547_en.htm)

[Memo - Q&A: The new European Consensus on development \(http://europa.eu/rapid/press-release_MEMO-17-1505_en.htm\)](http://europa.eu/rapid/press-release_MEMO-17-1505_en.htm)

[The 2030 Agenda for Sustainable Development \(https://sustainabledevelopment.un.org/post2015/transformingourworld\)](https://sustainabledevelopment.un.org/post2015/transformingourworld)

Press conference - 7/06/2017